

山口県
地域連携
教育通信セポ
C.E.P.O. ニュース

Community Education Promotion Office

はじめまして！「地域連携教育推進室」です。

山口県ではこの春、全国に先駆けて県内全ての公立小、中、高校、総合支援学校等がコミュニティ・スクールとなりました。今後は、それぞれの校種の特性を生かした取組の充実に加え、校種間連携や地域との協働による山口県ならではの取組を拡充し、「人づくりと地域づくりの好循環の創出」をめざすこととなります。

そこで、地域連携教育の取組を一層充実させるため、義務教育課やまぐち型地域連携教育推進班と社会教育・文化財課家庭・地域教育班を統合するとともに、高校教育課高校改革推進班から地域連携教育に関連する業務を移管し、今年度新たに「地域連携教育推進室」が設置されました。室長以下 12 名が一丸となり、地域連携教育をしっかりと推進していきたいと思います。

この通信のタイトルの「C.E.P.O.」は「セポ」と読みます。「地域連携教育推進室」を表す“Community Education Promotion Office”の略称です。この通信ではこれからも多くの方々に楽しんでいただけるような情報を発信していきたいと考えています。ぜひそれぞれのコミュニティ・スクールでの取組などの情報もお寄せください。よろしくお願いいたします。

学校・家庭・地域の連携パワーで
この難局を乗り越えましょう！

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により生じつつある不安、教育的課題

休校が続くけれど、学力をきちんと身に付けることができるのか心配…

運動不足になったり、体力や運動能力が下がったりしないだろうか

これまで身に付けていた「早寝早起き朝ごはん」という規則正しい生活リズムが乱れて困るなあ

人と人とのふれあいがずいぶん減ってしまっただけで、コミュニケーションをうまくとれるかしら

子どもたちの不安の解消、心のストレスケアがきっと必要になると思うわ



新型コロナウイルス感染症の感染拡大が落ち着き、学校が再開できたとしても、これらの不安や課題を学校のみで解消したり解決したりしていくことはとても困難です。

こんな時だからこそ、コミュニティ・スクールの仕組みを生かして学校・家庭・地域が連携・協働し、スクラムを組んでいくことが必ず大きな力になります。

目の前の子どもたちの困り感や不安を解消し、「学び」や「育ち」を見守り支えていくためにも、学校・家庭・地域のみなさんの知恵と力を合わせる大切が大切です。

